

駒澤大学～食料品支援プロジェクト～ に参加しました！



上馬困りごと検討会とは・・・

住民と専門機関が協働して、地区の課題に対応できる地域をつくるために、地区課題解決のプラットフォームづくりをする三者連携の取り組みです。

関係機関や地域住民の皆さまにご参加いただき、住民のニーズや困りごとの解決について話し合う「困りごとワーキング」を随時開催しています。

これまでに「要介護認定は受けてるけど、まだ介護保険のサービスは利用したくない」「最近、70歳過ぎてから家事デビューする男性が増えているらしいよ」などの情報が寄せられ、様々な団体の協力をいただきながら「お気軽お掃除ウォーキング」や「男の家事入門講座」などを実施しています。

今回は、困っている方を食で支援し、上馬地区内の食の循環による地区課題解決の取り組みを中心に紹介いたします。



あんすこ君



かみしいさん



上馬地区社会キャラクター
ココロン

「もったいない」を集める

令和4年7月15日（金）に上馬まちづくりセンターにて、食料品を集めました

町会回覧と掲示板で告知

駒大からコロナの影響でアルバイトが出来ず生活に支障が出ている学生が3000人いるというお話を聞きました。地域の皆さまにも是非応援していただきたいという依頼があり、上馬地区の地区サポーターの集まりの「なんじゃもんじゃの会」の協力のもと、食材集めを実施しました。周知は区の掲示板のほか、上馬地区内の5町会の協力が得られ「町会回覧を見ました！」という方々が多く来所され、「次回はいつやるんですか」というお問い合わせもいただき、平和協会さんは、職場ぐるみで参加してくださいました。

駒大生を応援しよう!
～ 町会回覧 地区サポーター集まり ～

自給にある食材や「フードバンク」からの受け取り、「もったいない」を集めて、困窮している学生に届けてあげたいです。

「もったいない」を集めて、困窮している学生に届けてあげたいです。

上馬まちづくりセンター
「もったいない」を集めて、困窮している学生に届けてあげたいです。

届ける

集める

協力：平和協会、上馬地区社協、上馬地区サポーター、なんじゃもんじゃの会、上馬地区内5町会

日時：7月15日（金）10時～14時
場所：上馬まちづくりセンター活動フロア（上馬4-10-17 上馬複合施設2階）
協力：なんじゃもんじゃの会（地区サポーター）

お問い合わせ先：上馬地区社協（上馬まちづくりセンター）
社会福祉協議会上馬地区事務局 TEL. 070-3946-9790

2つの「参加」の形

食材を集めるのと同時にボランティアも募集しました。当日は、駒大生4名と、上馬地区内の就労移行支援事業所の利用者と職員10名が参加し、なんじゃもんじゃの会からは5名、上馬地区社協から1名など合計21名、食材の寄付者は29名でした。



合計466点集まりました



飲料物	インスタント	缶詰	ごはん	お菓子	その他	統計
正 正下 正正	正正下 正正正	正正正 正正正	正正正 正正正	正正正 正正正	正正正 正正正	466
正正 正正	正正正 正正正					
38	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
	正正正 正正正					
		83	66	54	85	
		140				



「もったいない」を届ける

令和4年7月20日（水）から22日（金）まで、駒澤大学で食料品配布がありました

地域コーナー



地域の皆さんからのコーナーが設けられ、世田谷区社会福祉協議会、上馬地区内の子ども食堂と一緒に食材が並べられました

学生たちに届ける



新聞にも取り上げられました

『仏教タイムス』（2022年7月28日、朝刊、5ページ）

週刊仏教タイムス

（第三種郵便物認可）

駒澤大 9万食分を用意



笑顔で声をかけながら手渡した各務学長（右から2人目）と吉田尚史副学長（右）

東京都世田谷区の駒澤大を20日、コロナ禍や物価高の影響を受けている学生に、食料を無料で配布され、20近い協賛企業・団体から寄付を受けたり毎週価格で購入したりして、大学が9万食分以上を用意。訪れた学生約9,000人が長い行列をくり、バラバラと豊かな食料を手に取り、喜びを表現していた。

社会福祉協議会が同地区で実施している「食へば」プロジェクトは、食料品を協賛企業・団体に依頼し、地域も取り回すことで、協賛企業・団体の協力を得て、食料品を安く購入し、学生に配布している。このプロジェクトは、食料品を協賛企業・団体に依頼し、地域も取り回すことで、協賛企業・団体の協力を得て、食料品を安く購入し、学生に配布している。

協賛企業増え地域も協力
4回目
学生が長蛇の列つくる



「集める」に参加した駒澤大学の学生や職員の声

「ありがとう」へ

「こんなに地域の住民の皆さんが自分たちのことを応援してくれているというのは、大学に通っているだけではわからない貴重な体験になった」

「他の団体との情報交換や交流も持て、お互いのやっていることを知れて顔見知りの関係になれたことが嬉しかった」

「自分たちも地域のために貢献したい」



作戦会議 進行中



第2回「男の家事入門講座」について

～ 困りごとワーキングを開催しました ～

前回は3月1日(火)に地域サロン『オアシス』をお借りして、美味しいお米のとぎ方炊き方について皆さんで実演しながら「買い物あるある」などで盛り上がりました！



シニア男性の家事デビューを応援します！

第2回 男の家事入門講座

俺たちの家事あるある座談会

今さら聞けない！家事のしかた

聞いてよ！家事できない自慢



料理編パートII

～ 卵料理をつくってみよう ～

- 日 時：10月20日(木) 14時～16時
- 内 容：炊き込みご飯とお好きな卵料理をつくります
- 参加費：200円(材料費+行事保険料)
- 持ち物：おうちにある缶詰1個(炊き込みご飯用)
- 講 師：管理栄養士(予定)

実演しながら家事あるあるを語り合しましょう♪

※ 炊き込みご飯やおかずはお持ち帰りできます(無料)



場 所

「ファーム上馬」

上馬5-9-8
ホスピア上馬敷地内

問 合 せ

<上馬困りごと検討会事務局>

社会福祉協議会上馬地区事務局 TEL：070-3946-9790



● 令和4年7月28日(木) ●

前回参加された方や、近隣の民生委員さん、町会の方と、まちセン、あんすこ、社協の総勢9名で会場の下見を兼ねて「ファーム上馬」で次回の開催について作戦会議を持ちました！前回参加者からは「男性同士知らないことを聞くのにプライドがあると思うが、参加された方は協力して知らないことを分けて一緒に時間を過ごしていた。こういう場があるのはいいことだと思った。」「身内にはプライドがあって聞けないのだと思う。むしろ他人同士のほうが、わからないことを聞いたりするハードルが低い気がする」「ふれあい訪問の一人暮らしの高齢男性はほとんどの人が食事作りに困っている。こういう場があれば、民生委員としても誘いやすい。」など話し合い、右図のような企画をいたしました。ただいま作戦進行中です!!

上馬困りごと検討会に参加してみませんか？

上馬地区のために・・・

- 地域課題について話し合いたい
- 活動に参加して地域貢献したい
- 団体同士のつながりを深めたい

など

一緒に地域の困りごとへの解決に取り組んでくださる団体を募集しています！

問い合わせ先

<上馬困りごと検討会事務局>

社会福祉協議会上馬地区事務局

世田谷区上馬4-10-17

(上馬まちづくりセンター内)

TEL：070-3946-9790



上馬まちづくりセンター
上馬あんしんすこやかセンター
社会福祉協議会上馬地区事務局